



みなみ

発行日 令和6年4月26日



節目を大切にすると、毎日が幸せに！



新緑の季節を迎えました。猪子の山道でも若竹がぐんぐんと伸びる様子がかがえます。

さて、明日からいよいよゴールデンウィークを迎えます。子どもたちにとっても、これまでの緊張感のある毎日から少し解放され、ほっと一息つける瞬間、気持ちの切り替えができる機会です。

この休みは、どのような過ごし方をお考えでしょうか。ひと昔前までは、季節ごとの祭事をみんなで大切にしたり、季節に合わせて衣替えの準備をしたりと、節目節目の度に、自然と色々なことに感謝し、気持ちをリセットし、自分を振りかえって反省したことを次に活かそうとしてきました。しかし最近では、季節感があまり感じられなくなってきたことや、日本古来からの伝統や慣習を軽んじたりする風潮からか、自分で節目を意識しないと、仕事や家庭の日常に忙殺されてしまい、感謝することを忘れ、つい今風の利益重視・コスパ重視といった考え方に流されてしまいがちです。

「節目」という言葉は、元々「材木の節があるところ」の意味です。そこから意味が転じて、「区切りとなる大切なところ」という意味に使われるようになりました。特に、竹の「節目」が例えとして挙げられますが、竹は長いものになると20mを超えるほど伸びます。竹は円筒形をしていて中は空洞ですが、これを支えているのが一つ一つの節です。竹にはタケノコの頃から60個ほどの節があり、そこに成長点があるので、これがないと伸びることができない性質をもっているそうです。そして、円筒形の空洞の中に「節目」を作ることによって、強風などにも負けない反りの強さを身に付け、どんどん成長し伸びていきます。

人間にとっても「節目」は、それがあつて、だらだらとせず、気持ちを切り替えるけじめとなつたり、一つの目標地点となつたりするなど、成長の上で大きな意味をもちます。特に、新年度の始まりや大きな行事を終えた後などは、これまでの自分を振り返つたり、これからの自分のあり方を考えたりすることができ、子どもたちにとつても「節目」を作りやすい機会です。他にもよいことがたくさんあります。

- ① 節目を大切にすると、モチベーションを維持する効果があります。
- ② 色々なことに感謝すると、ドーパミンが放出されてやる気が増す効果があります。
- ③ 感謝して、いい気持ちになると、人の願いを叶えやすくする効果があります。

この連休を1つの節目と捉えて、新年度のスタートを振り返り、新たな気持ちをもって5月を迎えられることを願っています。また5月も本校職員一同が力を合わせ、子どもたちとともによりよい学校づくりを進めてまいります。ご家庭での励ましとご支援をよろしくお願いいたします。

家庭訪問 どうぞよろしくお願いいたします

5月7日からの家庭訪問では、担任がご家庭にお伺いします。

おいそがしいところ貴重な時間を作ってください、ありがとうございます。短時間での実施となりますが、年度初めの出会いの機会を大切にしたいと考えていますので、お子さんのことで気になることや伝えておきたいことなどをお聞かせいただければ幸いです。今後の子育て相談の一助となればと願っています。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

